

令和5年8月5日 第40回朝霞市民まつり「彩夏祭」の打ち上げ花火の中止について（報告）

令和5年8月5日（土曜日）、朝霞市コミュニティ協議会（朝霞市民まつり実行委員会）主催により開催した、第40回朝霞市民まつり「彩夏祭」の打ち上げ花火が中止となったことについて、8月7日（月曜日）に花火業者の会社を直接訪問し、現地の確認、実行委員や事務局担当者の状況の確認等を行いましたので、御報告いたします。

1 概要

令和5年8月5日（土曜日）午後7時15分から開始予定の打ち上げ花火について、花火設営の影響により打ち上げることができなかったもの。

2 現段階において考えられる原因

花火の中止について

- ・業者が、打ち上げ花火を2台のフォークリフトでトラックに積み込む作業（作業時間1時間程度）を行っていたところ、2台とも故障してしまったため、人力で積み込む作業（作業時間4時間半程度）に変更したが、予想以上に時間がかかってしまい、開始時刻までに全ての機材等を設営することができなかった。

延期できなかったことについて

- ・実行委員会が、警備会社に翌6日に順延した場合の警備員の確保が可能かどうか確認したところ、午後7時時点での要請には応えられないとの回答があったため、延期できなかった。

中止の判断の遅れについて

- ・実行委員会と市は、「彩夏祭」の打ち上げ花火の実績業者である、当該業者から打ち上げが可能という報告を受けていたことから、延期や中止の判断について、遅くなってしまった。

中止の連絡の遅れ等について

- ・業者からの実施が出来ない旨の連絡が打ち上げ時刻の直前だったため、本部等の現場が混乱し対応が遅れたこと、また各会場の放送設備が独立しており、一斉放送できる設備ではなく、当日の連絡が携帯電話中心のため電話がつながりにくく、各会場への連絡時間や内容にずれが生じてしまった。なお、防災行政無線の使用についても、場内に早期に放送をすることを優先したことや、現場が混乱したことにより、放送することができなかった。
- ・彩夏祭の公式ホームページがアクセスの集中により、サーバーがダウンし、実行委員会のホームページが更新できず、SNSでの発信もできなかった。

3 現在時点での、主な経緯

8月5日（土曜日）

午前7時	当初打ち上げ花火の計画書では8時の搬入を予定していたが、まだ到着していないため、打ち上げ場所への立ち入りを9時に変更との申出あり。
午前9時	業者1名が打ち上げ場所に到着、信号雷の準備を開始。
午前10時	信号雷の打ち上げ。
午後3時頃	業者の花火積み込み遅れのため、予定していた消防検査を午後6時30分に延期
午後4時30分頃	トラック1台が朝霞に向けて出発
午後4時40分頃	残り2台のトラックが朝霞に向けて出発 消防検査も含めて予定時刻の打ち上げが可能か業者に確認したところ、可能との回答を受けて朝霞市民まつり実行委員会と市は、予定時刻に打ち上げ可能と判断
午後5時10分頃	朝霞市民まつり実行委員会と市は、業者より花火の到着が遅れる連絡を受けたが、予定時刻に開始できることを業者と確認
午後6時頃	トラック1台が現地到着
午後6時40分頃	業者から残り2台のトラックが間に合わないため、実施不可能との業者からの申し出あり
午後7時頃	実行委員会にて、花火の順延について協議 警備会社に翌6日に順延した場合の警備員の確保が可能かどうか確認したところ、この時間での要請には応えられないとの回答あり
午後7時20分頃	実行委員会にて花火の中止を決定し、場内放送を実施

8月7日（月曜日）

午前9時頃	業者の会社（秩父市）に出向き、原因確認を実施し、市の花火の在庫と、フォークリフトの故障により、人力での積み込みに変更になったことによる積み込み遅れのため、開始時刻までに全ての機材等を設営することができなかったことを確認 なお、同日、他市において25,000発の打ち上げ花火の仕事も請け負っていたことも確認
-------	---

4 今後の対応

花火業者による報告書の提出を求めており、報告書が提出され次第、改めて検証してまいります。

伊藤 尚久 朝霞市民まつり実行委員会実行委員長

皆様が楽しみにしていた打ち上げ花火が中止となり、申し訳ございません。

今回の主たる原因につきましては、業者のフォークリフトの故障により花火設営ができなかったものですが、実行委員会といたしましても、現場の確認不足や、情報の共有手段の不徹底、周知の方法等に問題があったことについて、重ねてお詫び申し上げます。

今後は、原因を精査し、再発防止策に取り組んでまいります。

【問い合わせ】

朝霞市民まつり実行委員会事務局（朝霞市役所市民環境部地域づくり支援課内）

電話 048-463-2645（直通）